令和6年度

茨城県障害者相談支援従事者初任者研修

オンデマンド講義部分　レポート

|  |  |
| --- | --- |
| 受講番号 | R6-CA- |
| 事業所名 |  |
| 受講者氏名 |  |

**レポート提出期限：令和6年9月17日（火）15：00まで**

　提出先：[kensyuu2@harness.jp](mailto:kensyuu2@harness.jp)

※ファイル名を「受講番号・受講者氏名」に変更し、メールの件名を「初任者研修レポート」とし、

　　　　　　お送りください。

e-Learning

初任者研修　振り返り・評価シート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義１－１】  相談支援（障害児者支援）の目的 | 講師名 | 小澤　温　氏 |

　本シートは、初任者研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

　［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

　 ［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）。

　　　　　　 ② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | 気づきや理解した点等 |
| 受講前 | 受講後 |
| ① 相談支援専門員のミッション①は障害者の地域生活の実現（継続）であることについて説明できる。 |  |  |  |
| ② 相談支援専門員のミッション②は障害者の自立と尊厳の確保、社会参加であることについて説明できる。 |  |  |  |
| ③ 相談支援専門員のミッション③は障害者の自己決定（意思決定）やリカバリーへの支援であり、そのためにはエンパワメントやストレングスの視点が必要であることが説明できる。 |  |  |  |
| ④ 相談支援専門員のミッション④は障害のある人も含めた誰もが暮らすことのできる地域づくりであることについて説明できる。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　　　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い　→

e-Learning

初任者研修　振り返り・評価シート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義1-2-1、1-2-2、1-2-3】  相談支援の基本的視点（障害児者支援の基本的視点） | 講師名 | 熊谷　晋一郎　氏 |

　本シートは、初任者研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

　［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

　 ［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）。

　　　　　　 ② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | 気づきや理解した点等 |
| 受講前 | 受講後 |
| 1. 障害について正確に説明できる。   （医学モデルと社会モデル） |  |  |  |
| 1. スティグマについて説明できる。 |  |  |  |
| 1. 個別性の重視、リカバリーについて   説明できる。 |  |  |  |
| 1. 生活者視点、ＱＯＬの重視について   説明できる。 |  |  |  |
| 1. 本人主体、本人中心の支援について   説明できる。 |  |  |  |
| 1. 自己決定（意思決定）の支援について   説明できる。 |  |  |  |
| 1. エンパワメント支援、ストレングスを   活かした支援について説明できる。 |  |  |  |
| 1. 権利擁護について説明できる。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　　　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い　→

e-Learning

初任者研修　振り返り・評価シート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義１－３】  相談支援に必要な技術 | 講師名 | 島村　聡　氏 |

　本シートは、初任者研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

　［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

　［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、自己評価と相違があった等）。

　　　　　　　② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 評価 | | 気づきや理解した点等 |
| 受講前 | 受講後 |
| ① 障害児者の相談支援が立脚するソーシャルワークの理論について説明できる。 |  |  |  |
| ② ケアマネジメントの目的・基本的構造・プロセスについて説明できる。 |  |  |  |
| ③ 相談面接技術と記録とその重要性について説明できる。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い→

e-Learning

初任者研修　振り返り・評価シート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義２―１】  相談支援におけるケアマネジメントの手法とプロセス  【講義２－２】チームアプローチ | 講師名 | 岡西　博一　氏　/　小島　一郎　氏 |

　本シートは、初任者研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。**二つの講義**を視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

　［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

　［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、自己評価と相違があった等）。

　　　　　　　② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 評価 | | 気づきや理解した点等 |
| 受講前 | 受講後 |
| ① ケアマネジメントの展開およびサービス等利用計画作成について、流れと留意点を説明できる。 |  |  |  |
| ②多職種連携及びチームアプローチとその必要性・効果について説明できる。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い→

e-Learning

初任者研修　振り返り・評価シート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義2-3】  相談支援における家族支援と地域資源の活用への視点 | 講師名 | 金丸　博一　氏 |

本シートは、初任者研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

　［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）。

② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | 気づきや理解した点等 |
| 受講前 | 受講後 |
| ①障害者のある本人の意思と家族の思いや要望に違いがある場合、相談を受けた支援者としてどういった役割を果たしていけばいいのか説明できる。 |  |  |  |
| ②最新の地域資源に関する情報を幅広く得るために、日頃からどういった活動を行なっていくことが大切なのかを具体的に説明できる。 |  |  |  |
| ③「地域課題」がどのように見出されるのかを説明できる。 |  |  |  |
| ④（自立支援）協議会の目的について、「社会資源の開発」という言葉を使って説明できる。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　　　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い　→

e-Learning

初任者研修　振り返り・評価シート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義３−１】  障害者総合支援法等の理念・現状 | 講師名 | 大平　眞太郎　氏 |

　本シートは、初任者研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

　［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

　 ［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）。

　　　　 　 ② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | 気づきや理解した点等 |
| 受講前 | 受講後 |
| ① 障害福祉施策の経緯と動向、障害者総合支援法の概要ついて理解する。 |  |  |  |
| ②障害福祉サービス等の利用の仕組みについて理解する。 |  |  |  |
| ③苦情解決制度及び不服審査の仕組みついて理解する。 |  |  |  |
| ④障害福祉制度と介護保険制度の関係性について理解する。 |  |  |  |
| ⑤障害福祉計画及び障害児福祉計画の概要について理解する。 |  |  |  |
| ⑥地域生活支援拠点等の位置付けと機能について理解する。 |  |  |  |
| ⑦自立支援協議会の位置付けと機能について理解する。 |  |  |  |
| ⑧障害者支援における権利擁護と虐待防止にかかる法律の概要について理解する。 |  |  |  |
| ⑨ 障害福祉サービス等の提供における意思決定支援ガイドラインについて理解する。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　　　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い　→

e-Learning

初任者研修　振り返り・評価シート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義３－２】  障害者総合法律及び児童福祉法における相談支 援(サービス提供)の基本 | 講師名 | 鈴木　智敦　氏 |

　本シートは、初任者研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

　［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

　［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、自己評価と相違があった等）。

　　　　　　　② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 評価 | | 気づきや理解した点等 |
| 受講前 | 受講後 |
| ①相談支援事業の成り立ち（経緯）と相談支援事業の体系について理解する。 |  |  |  |
| ②相談支援専門員の役割について理解する。 |  |  |  |
| ③利用者の権利擁護や虐待防止を図るうえで相談支援専門員が果たす役割を理解する。 |  |  |  |
| ④障害福祉サービス等提の仕組みにおける相談支援（運営に関する基準やモニタリング等）について理解する。 |  |  |  |
| ⑤相談支援専門員とサービス管理責任者等の役割について理解する。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い→